

- 新年度の主な事業 ……2・3面
- あらまし ……4面
- 一般会計における歳入と歳出の構成比 ……4面

2012年 (平成24年) **4月14日(土) 予算特別号**

広報いちかわは新聞折り込みでお届けするほか、市内各駅の広報スタンドと公共施設で配布しています。入手困難な方で自宅への配布をご希望の場合は、広報広聴課へお問い合わせください。

平成24年度の一般会計当初予算は、前年度に比べ0.9%増の1,338億円となりました。これは、所得制限の導入による児童手当の大幅な減少があったものの、生活保護を受けられている方や、障害をお持ちの方への扶助費、国民健康保険・介護保険特別会計繰出金などの社会保障にかかる経費

や、事業進捗のピークを迎える本八幡駅北口A地区市街地再開発事業、クリーンセンター延命化などの事業費が増大したことによるものです。

新年度は、災害に強いまちづくり、新しい街づくりへの着手、これまで進めてきた事業の着実な推進という基本方針のもと、予算を配分しています。

## 災害に強い安全なまちを目指して

### 平成24年度当初予算

一般会計 **1,338**億円 (前年度比0.9%増)

特別会計 …… 762億6,900万円 (前年度比3.4%増)

公営企業会計 …… 29億1,100万円 (前年度比3.7%減)

全会計 **2,129**億8,000万円 (前年度比1.7%増)

#### 新年度予算の特徴

- ① 災害に強いまちづくりを推進します  
放射能対策として放射線市民講座の開催や学校・保育園における給食検査の実施、災害に対する備えとして防災用品の備蓄や防災計画の策定などの経費を計上し、現在及び将来の安全確保に努めていきます。
- ② 時代に即した事業に着手します  
防犯灯のLED化を推進し、子育て情報をリアルタイムで発信する子育て応援サイトの設置・運営、学校における情報通信技術(ICT)環境を向上させ、より分かりやすい授業を提供するための電子黒板機能付きプロジェクトor学習支援システムの整備を図り、武蔵野線沿線の街づくりに向け、土地利用の可能性について検討を始める経費などを計上し、将来を見据え時代に即した環境整備を進めていきます。
- ③ これまで進めてきた事業の着実な推進を図ります  
クリーンセンター延命化事業、都市計画道路3・4・18号整備事業、本八幡駅北口A地区市街地再開発事業、公共施設の耐震補強事業など、これまで計画的に進めてきた建設事業の経費を確保し、事業の着実な進捗に努めていきます。

#### 一般会計

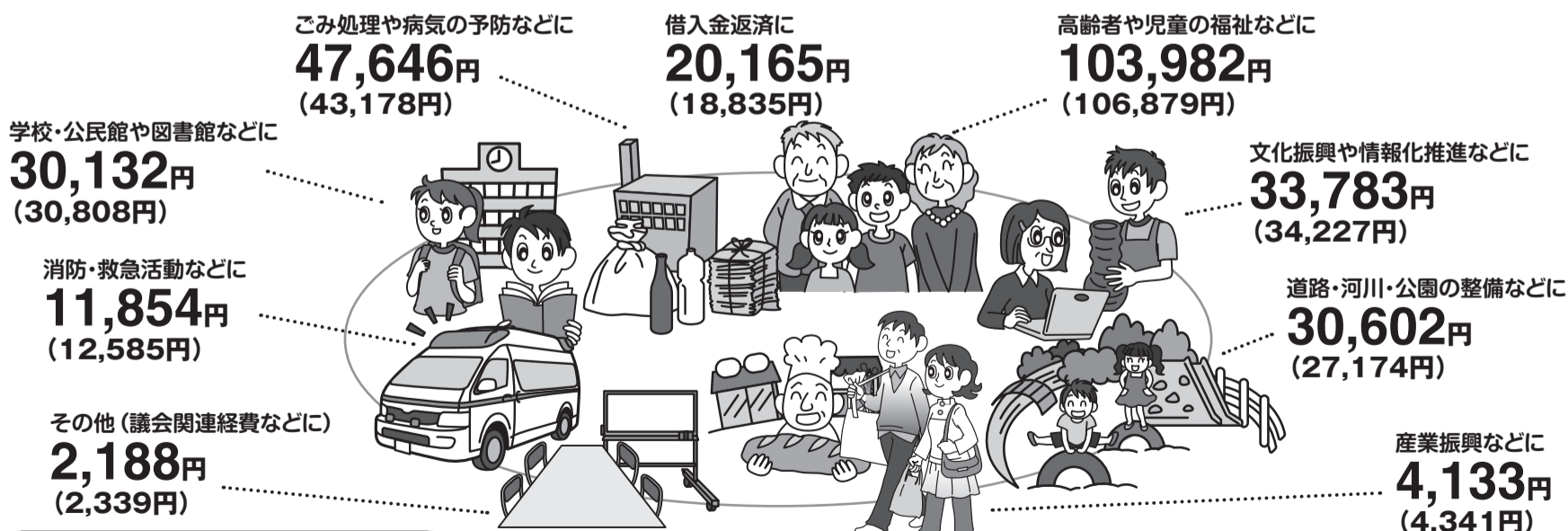
市民1人当たりの予算

**284,485**円 (280,366円)

1世帯当たりの予算

**610,335**円 (603,550円)

平成24年1月1日現在常住人口…470,323人 平成24年1月1日現在世帯数…219,224世帯 ( )内は前年度の金額



#### 23年度と比べ増加した主な予算

1位 ごみ処理や病気の予防などに4,468円(10.3%)増 2位 道路・河川・公園の整備などに3,428円(12.6%)増 3位 借入金返済に1,330円(7.1%)増

# づくり

## 公園緑地施設整備

**9,658万円**

公園や緑地施設の改修や、ガーデニング・シティ いちかわの拠点としての須和田公園の再整備工事を行い、快適で安全な街づくりを行います。

## 本八幡駅北口A地区市街地再開発

**39億1,460万円**

本八幡駅北口(A地区)再開発事業(27年度完成予定)に補助を行います。



ターミナルシティ本八幡完成予想図

## 下水道整備

**93億300万円**

生活環境の改善と水質保全、浸水対策のため、下水道管渠の敷設や大和田ポンプ場の建設など、公共下水道等の整備、維持管理を行います。

# 育て

## 放課後保育クラブ運営

**11億6,514万円**

放課後等における児童の健全育成を図ることを目的とし、教室等の改修などを行い、定員の増を図るとともに指導員の増員を行い、待機児童の解消を図ります。

上記のうち複数年をかけて行う事業

新井小学校放課後保育クラブ施設の借り上げ(H24~34)平成25年3月完成予定…1億4,000万円

## 児童手当支給

**78億7,742万円**

家庭等における生活の安定と子どもの健やかな育ちを支援するために、中学校3年生までの子どもを養育している方に手当を支給します。(平成24年10月支払分から所得制限が設けられます。)

## 学校給食費負担軽減

**1億6,600万円**

学校給食食材の一部を公費負担で賄うことにより、給食費を据え置くとともに、義務教育諸学校に3人以上在学しており、3人目以降が市内公立小中学校等に在学している場合についてはその給食費を無料化します。

# 健康・環境

## 国保・介護保険特別会計

**620億4,800万円**

国保会計では、社会保障制度の中核として、国保事業の円滑な運営と国保財政の安定化に取り組みます。また、介護保険会計では、介護サービスの充実を図るとともに、介護予防事業の推進に努めます。

## 環境保全

**7,434万円**

再生可能エネルギーである太陽光発電システムの設置費用の助成を行います。また、大気汚染の状況や地下水の水質などを常時監視するほか、騒音・振動・有害物質の調査・分析、アスベストの飛散防止対策を推進します。

## 東京ベイ・浦安市川医療センター

**11億4,035万円**

東京ベイ・浦安市川医療センターの新病院建設(平成24年オープン)及び関連する工事に、平成21年度から4年間、市川市と浦安市で1/2ずつ建設補助を行っています。

## 予防接種・健康診査

**27億2,700万円**

各種定期予防接種のほか、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌のワクチン接種費用の助成を行うとともに、おたふくかぜ予防接種の対象年齢を1歳からに拡大します。また、生活習慣病・がん・肝炎の早期発見・早期治療・予防のための健康診査や、安心して妊娠出産や子育てができるよう、妊婦乳児健康診査の費用を助成します。

# 教育・文化

## 文化振興

**2億9,441万円**

芸術・文化事業の振興と文化施設の整備・充実を図るため、市川市ゆかりの文化人や芸術家の功績を顕彰し広く紹介する「市川の文化人展」や東山魁夷記念館で特別展を開催するほか、生涯学習センター2・3階を改修し、(仮称)文学館の整備などを行います。また、米国・ガーデナ市との姉妹都市締結50周年を記念し、公式代表団を相互派遣するなど市民や青少年の交流を通じ、異文化理解と友好親善を図ります。

上記のうち複数年をかけて行う事業

文化会館小ホール舞台音響設備の借り上げ(H24~33)平成25年8月完成予定…1億3,000万円

## 小・中学校情報化

**3億2,481万円**

学校の情報化を進めるため、学習支援システムや校務支援システム等を導入し、情報通信技術(ICT)環境を整備します。



小学校のパソコン授業

## ガーデニング・シティ いちかわ

**4,315万円**

花や緑で彩られた快適なまちづくりに向けて、鬼高1丁目1番地先及び行徳駅前広場の花壇整備、ガーデニングコンテストやまちなかガーデニングフェスタの開催、サポーターとの協働による花苗づくりを行います。



まちなかガーデニングフェスタ(オープンガーデン)の見学風景

## ごみの減量・資源化

**55億9,869万円**

クリーンセンターの操業期間を平成25年度から35年度まで10年間延長するために、22年度から4か年の計画で延命化工事を行うほか、ごみ分別の普及・啓発等によりごみの減量・資源化を図ります。

## スポーツ施設整備

**1億1,900万円**

スポーツセンター利用者の安全の確保と老朽化した施設の再整備として国府台公園野球場防球ネットの設置、スコアボードの改修及び体育館の給湯設備改修工事を行います。

## 小・中学校整備

**42億4,905万円**

耐震化を図るため、国分小・第四中学校の校舎の一部を建て替えます。また、明るく清潔に利用できるよう、小・中学校7校のトイレ改修を行うとともに、中国分小学校では教室不足の解消を図ります。

上記のうち複数年をかけて行う事業

国分小学校給食室・校舎の建て替え(H24~26)…15億2,000万円  
国分小学校仮設校舎の借り上げ(H24~26)平成25年2月完成予定…3億900万円  
第四中学校校舎の建て替え(H24~26)…8億2,850万円  
第四中学校仮設校舎の借り上げ(H24~26)平成25年1月完成予定…1億4,300万円  
中国分小学校校舎の借り上げ(H24~34)平成25年3月完成予定…1億8,500万円

## 公民館整備

**1億9,068万円**

西部公民館において、エレベーターの改修工事を行います。また大野公民館においてはエレベーター・研修室の改修工事を平成24・25年度の2か年にわたり行います。

上記のうち複数年をかけて行う事業

大野公民館の改修(H24~25)…1億4,000万円

## 史跡整備保存

**2億390万円**

全国的に見ても最大級の馬蹄形貝塚である、国指定史跡曾谷貝塚について、貴重な遺跡を保存するため、公有化を推進します。

# 新年度の主な事業

## 安全・安心

### 消防力の強化

7億5,145万円

消防ポンプ車の増車、消防指令業務の共同化及び無線のデジタル化移行に向けた工事、曾谷出張所耐震補強改修工事などにより、消防力の強化を行います。

上記のうち複数年をかけて行う事業

消防救急デジタル無線機の購入(H23~24)……2億832万円

### 震災に対する備え

1億8,907万円

小・中学校を中心とした各避難所や、保育園、保育クラブにおいて防災用品及び食糧等の備蓄を進めます。また、民家の危険なコンクリートブロック塀の除却や補強工事に対する補助、地域防災計画の更新など、震災に対する備えを強化します。

### 被災者・市民の支援

7,359万円

被災住宅の改修に対する助成、既存住宅の耐震強化に対する助成や、福島県等で被災し本市に避難されている方々に対する住宅提供等を行います。

### 公共施設耐震化

51億3,553万円

行徳支所、市営住宅3棟、行徳保育園、保健センター、小・中学校32棟の耐震補強工事や耐震補強設計を行います。また、市役所本庁舎については、災害時の活動拠点としての機能確保などを目的とした将来の建て替えに向け、基本構想の策定及び庁舎整備基金への積み立てを行います。

上記のうち複数年をかけて行う事業

市営住宅耐震補強(H24~25)…6億4,750万円  
保健センター耐震補強(H24~25)…5億5,000万円  
小・中学校耐震補強(H23~24)…23億9,087万円

### 放射能対策

5,048万円

公・私立保育園、あおぞら・おひさまキッズ、小・中学校において、給食食材や給食の放射性物質検査を実施します。また、放射線に関する市民講座を実施し正しい知識の普及と家庭で出来る低減対策を発信します。



放射性物質検査を実施する学校等給食

## 地域活力

### 地域との協働

1億7,833万円

地域のふれあいと連帯を促進するため、自治(町)会を通じた市からの情報発信や、地域活動、災害活動の拠点となる自治会集会施設の整備への補助を行います。

また、市内14の地区社会福祉協議会などが活動する地域ケアシステム拠点の整備や、拠点での相談事業への補助、福祉活動を支援するコミュニティワーカーの配置など、地域住民が主体となって行う地域福祉活動への支援を行います。

### 就労支援

5,460万円

就職面接会や専門員による個別相談の実施、高齢者等の雇用機会拡大のための奨励金の交付、障害をお持ちの方の就職から職場定着までの支援などの就労支援を行います。

### 産業振興

3億5,280万円

市川漁港の整備にあたり、今年度は実施設計を行うほか、地元商店会活性化や企業・産業間の連携など、市内産業を支援します。

### 花火大会負担金

3,620万円

昨年、震災等の影響で中止した「市民納涼花火大会」の再開に向け、復活記念イベントの実施を含め、実行委員会に負担金を支出します。



毎年8月第1土曜日開催の花火大会

### コミュニティバス

6,972万円

年間約50万人の利用者が見込まれるコミュニティバス運行事業について、費用の一部を負担し、市内の交通不便地の解消や地域の足の確保を図ります。

## まちづくり

### 狭あい道路対策

5,638万円

狭あい道路に部分的な退避スペースを「まごころゾーン」として設置するほか、セットバック部分を市に寄付などする際に、舗装等の整備費用の一部及び寄付に必要な測量分筆登記費用の一部を助成します。また八幡3丁目地先の踏切幅を拡幅整備します。

### 道路整備

15億7,477万円

南北を縦断する都市計画道路3・4・18号の整備を進めるとともに、市川大野駅周辺の道路整備や、主要な路線、駅周辺において歩道のバリアフリー化を進めます。

上記のうち複数年をかけて行う事業

都市計画道路3・4・18号(北部区間)の整備(H24~26)…2億1,400万円

### 河川・浸水対策

2億8,174万円

河川・浸水対策のため、大柏川の拡幅整備や大野西排水区及び北方排水区の排水路整備を進めるとともに、あま水の貯留及び浸透施設設置費用の助成を行います。

### 子ども医療費助成

10億5,317万円

子どもの健全な育成のため、保険診療分の医療費の一部を中学校3年生まで助成します。

### 保育園の運営整備

70億2,575万円

保育の質の確保と待機児童の解消を目的として、公立保育園の充実を図り、私立保育園への運営費の補助を継続的に行うとともに、保育園の新設及び建て替え経費への一部補助を行います。また、市内の簡易保育園への補助の創設、家庭保育事業、一時預かり保育事業の推進等、多様な保育サービスを展開することで、幅広く子育て支援策を拡充し、多くの保育ニーズに対応します。



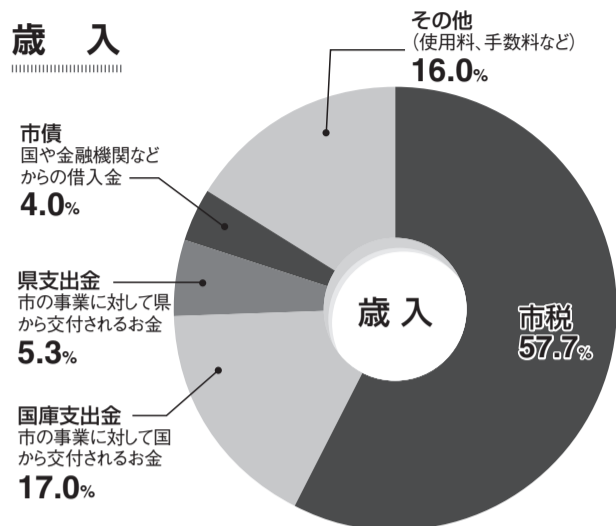
地域の親子でにぎわうマイ保育園事業

# 平成24年度当初予算のあらまし

## 一般会計

単位:千円

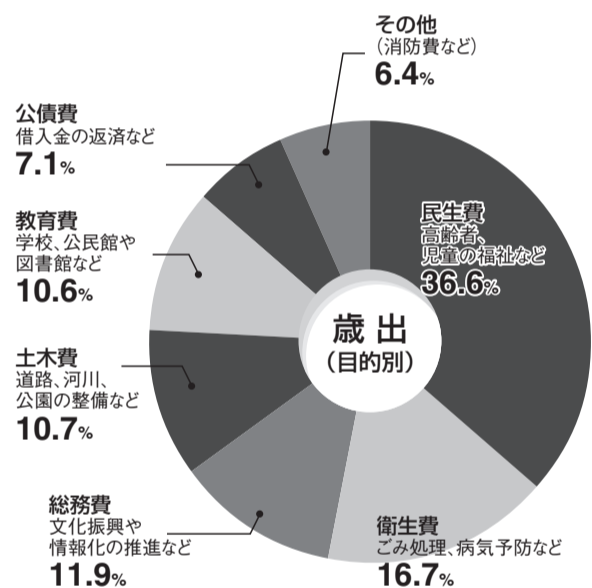
### 歳入



	平成24年度	平成23年度	増減額
<b>総額</b>	<b>133,800,000</b>	132,600,000	1,200,000
市税	77,177,000	77,626,000	▲449,000
国庫支出金	22,686,957	23,245,837	▲558,880
県支出金	7,058,413	7,141,152	▲82,739
市債	5,427,100	6,421,700	▲994,600
その他	21,450,530	18,165,311	3,285,219

- 市税では、市民税で前年度比0.2%減の396億3,500万円、固定資産税で1.9%減の272億8,300万円など全体で0.6%の減額を見込んでいます。
- 国庫支出金では、児童手当の財源である国からの負担金で制度改正による減少が大きく、減額を見込んでいます。
- 市債では、財源対策として発行している臨時財政対策債の減少により、減額を見込んでいます。

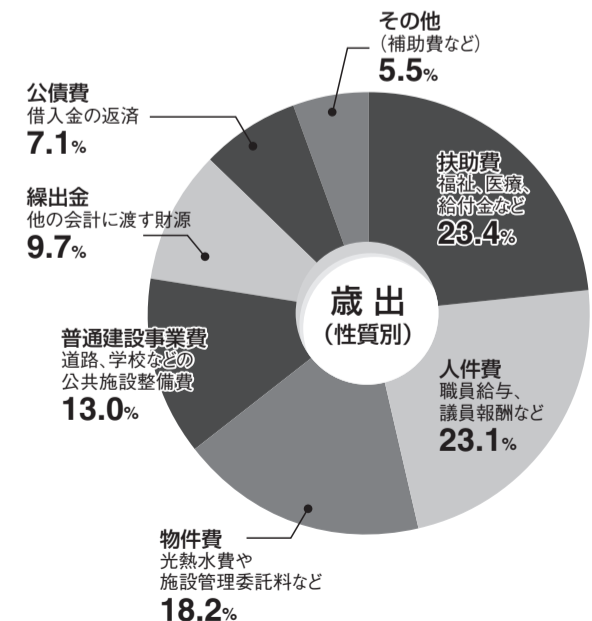
### 歳出 目的別構成比



	平成24年度	平成23年度	増減額
<b>総額</b>	<b>133,800,000</b>	132,600,000	1,200,000
民生費	48,905,000	50,549,000	▲1,644,000
衛生費	22,409,000	20,421,000	1,988,000
総務費	15,889,000	16,188,000	▲299,000
土木費	14,393,000	12,852,000	1,541,000
教育費	14,172,000	14,571,000	▲399,000
公債費	9,484,000	8,908,000	576,000
その他	8,548,000	9,111,000	▲563,000

- 民生費では、生活保護費や障害をお持ちの方への自立支援給付費が増加するものの、児童手当において所得制限が導入されることによる減少要因が大きいことから、全体では減額を見込んでいます。
- 衛生費では、クリーンセンター延命化事業が事業進捗のピークを迎えることや、保健センターの耐震改修工事を行うことから、増額を見込んでいます。
- 土木費では、本八幡駅北口A地区市街地再開発事業において事業進捗のピークを迎えることなどから、増額を見込んでいます。
- 教育費では、小・中学校耐震工事を23年度に前倒して行うとしたことなどから、減額を見込んでいます。
- 公債費では、市川駅南口地区市街地再開発事業特別会計で計上していた公債費を一般会計で引き継ぐこととなったなどの理由により、増額を見込んでいます。

### 歳出 性質別構成比



	平成24年度	平成23年度	増減額
<b>総額</b>	<b>133,800,000</b>	132,600,000	1,200,000
扶助費	31,251,307	32,727,962	▲1,476,655
人件費	30,973,924	31,533,578	▲559,654
物件費	24,313,910	25,410,185	▲1,096,275
普通建設事業費	17,380,347	14,823,124	2,557,223
繰出金	12,958,771	12,377,681	581,090
公債費	9,480,020	8,903,184	576,836
その他	7,441,721	6,824,286	617,435

- 扶助費では、生活保護費や障害をお持ちの方への自立支援給付費が増加するものの、児童手当において所得制限が導入されることによる減少要因が大きいことから、全体では減額を見込んでいます。
- 人件費では、退職手当の減少及び定員適正化計画の継続により減額を見込んでいます。
- 物件費では、予防接種委託料や住民基本台帳法の一部改正に伴うシステム改修費用が減少することなどにより、減額を見込んでいます。
- 普通建設事業費では、本八幡駅北口A地区市街地再開発事業、クリーンセンター延命化事業で事業進捗のピークを迎えることなどにより、増額を見込んでいます。
- 繰出金では、国民健康保険特別会計や介護保険特別会計の保険給付費が増加することなどにより、増額を見込んでいます。

市の財政についての詳しい内容は市公式Webサイトでも公開しています。

※市の財政について、ご意見・ご提案をお聞かせください。

市公式Webサイト

市トップページ▶市政情報▶市の組織▶財政部▶財政課  
☎ 334-1110 FAX 336-8033 財政課